

できることから今すぐ、始めませんか？
いつまでも美しい地球であり続けるために。



海岸漂着物に関する問い合わせ一覧

海岸にはごみ以外にも危険な漂着物もあります。
見慣れない漂着物を見つけたら、むやみに近づいたり、
触ったりせずに最寄りの関係機関まで連絡し、指示に従ってください。

福岡県土整備事務所	092-641-0161
福岡県土整備事務所 前原支所	092-322-2961
北九州県土整備事務所	093-691-2761
北九州県土整備事務所 宗像支所	0940-36-2005
京築県土整備事務所	0979-82-3350
京築県土整備事務所 行橋支所	0930-23-1747
南筑後県土整備事務所	0944-41-5112

南筑後県土整備事務所 柳川支所	0944-72-4155
苅田港務所	093-434-0585
筑紫保健福祉環境事務所	092-513-5610
宗像・遠賀保健福祉環境事務所	0940-36-2045
南筑後保健福祉環境事務所	0943-22-6964
京築保健福祉環境事務所	0930-23-2244

または、市町村(廃棄物処理担当部署)まで御連絡下さい。

パンフレットの内容に関するお問い合わせ

福岡県環境部廃棄物対策課

092-643-3363

福岡県環境部循環型社会推進課

092-643-3381



海洋プラスチック問題

プラスチック
ごみの海に
なる日まで。

カウントダウンは
始まっている！

海洋プラスチック問題とは

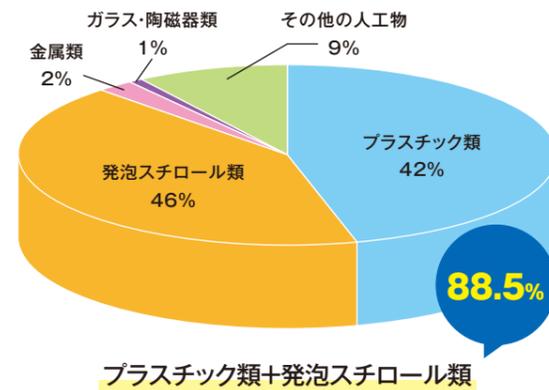
海洋プラスチック問題をご存知ですか？

私たちの生活はプラスチック製品で溢れています。食品や飲料などの容器包装、買い物に行くともらえるレジ袋、使い捨てのストローなど。他にも、たばこのフィルター、文房具や日用品、家具、家電、自動車などほとんどの製品にプラスチックが使用されています。

これらの製品はその役目を終えると、プラスチックごみとして処分されることとなりますが、適切に処分されなかったプラスチックごみは、いずれ海へと流れ出て、海底に沈んだり、海洋中に漂流したり、海岸に漂着するなどします。

今、こうして海へ流れ出たプラスチックごみが地球環境や私たちの生活などに与える影響について、大きな問題とされており、海洋プラスチック問題として、世界中で注目されています。

福岡県における海岸漂着物の種類別割合(個数)



出典:平成22年度福岡県海岸漂着物現状調査

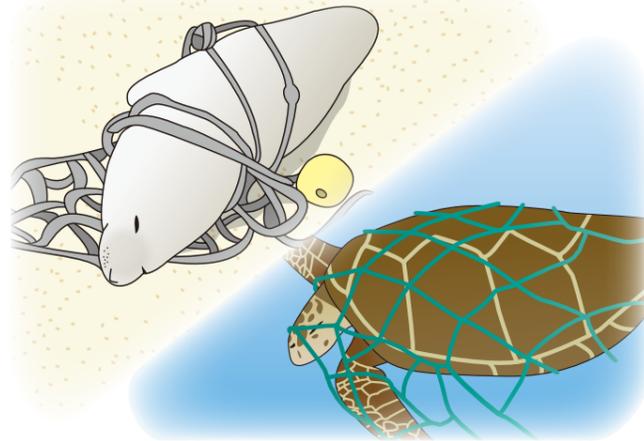
プラスチックごみを与える影響とは？

海洋生物

海鳥やアザラシ、ウミガメなど多種にわたる海洋生物の命が漂流ごみなどの誤食や絡まり、ゴーストフィッシングにより奪われています。

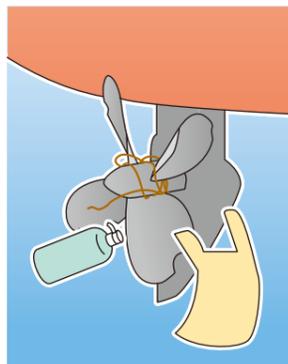
ゴーストフィッシングって何!?

海中に放置・放出された網やカゴなど、持ち主のなくなった漁具が、長期間にわたって水生生物を捕獲することで危害を加えることをゴーストフィッシング(幽霊漁業)と呼んでいます。



船舶航行への障害

漂流ごみが船舶に衝突した際、スクリューや舵等を損傷し、安全運航に支障をきたします。



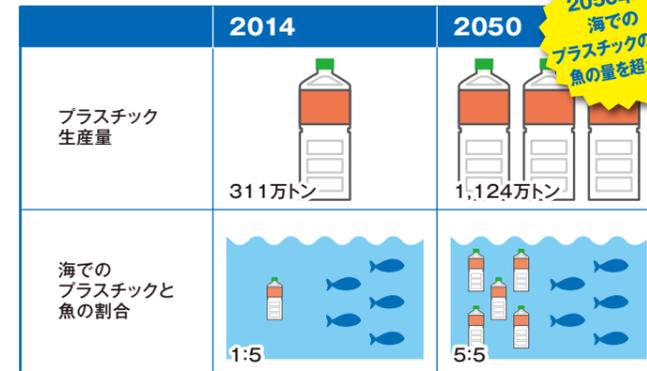
観光・漁業

「青い海、白い砂」癒されるはずの海岸の景観悪化や悪臭・不衛生感、さらにごみを踏みケガや事故が発生し観光資源が損なわれます。また、水産物に混入する小さなごみの除去や確認作業は難しく、漁業者には大きな負担となります。



プラスチックごみは増えつづけています。

2050年に状況はさらに悪化見込



出典:プラスチック資源循環戦略小委員会資料(環境省)

1950年以降生産されたプラスチック製品は、安価で加工しやすく、清潔であるため、広く社会に普及しました。現在では、途上国を含めた生活スタイルの変革に伴い、使い捨て製品が支持され普及しています。そのため、プラスチック製品の生産量及び廃棄量はさらに増え続けており、2050年には、海洋中のプラスチックの量が魚の量を上回ると言われています。

海へ流れ出たプラスチックごみは、消えることなく、波や紫外線などの刺激により劣化が進み、微細片化していきます。

微細片化したプラスチックごみは、昨今、世界的な問題となっているマイクロプラスチックとして、さらに大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

マイクロプラスチックについて

マイクロプラスチックとは？

微細片化するなどして、大きさが5mm以下になったプラスチックのかけらをマイクロプラスチックといいます。マイクロプラスチックには次の2種類があります。

1次的マイクロプラスチック

製造された時点ですでに5mm以下の小さなプラスチック

<一部の洗顔料や歯磨き粉等に含まれる「マイクロビーズ」>



！ 身近にあるのはこんなモノ

洗顔料、歯磨き粉で使用されるスクラブ材など

2次的マイクロプラスチック

大きなプラスチック製品が劣化して、さらに細く砕かれ微細片化したもの。

<微細片化したマイクロプラスチック>

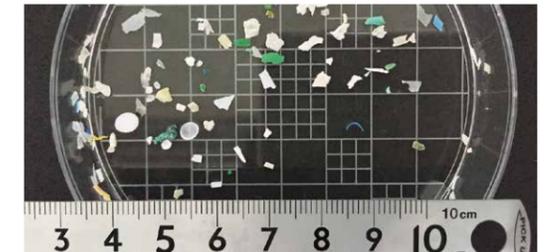


写真:九州大学応用力学研究所磯辺篤彦教授

！ 身近にあるのはこんなモノ

レジ袋、ペットボトル、食品の容器、タバコのフィルターなど

マイクロプラスチックは、世界中の海で見つかっており、北極や南極でも観測が報告されています。5mm以下になっても自然環境の中ではほとんど分解されず長期間にわたり残り続けるため、エサと間違えて食べるなどにより海洋生物の体内や動物プランクトンからも見つかっています。

内陸部のプラスチックごみがマイクロプラスチックになるまで

海洋プラスチックごみ、マイクロプラスチックの発生は、内陸部からはじまるものも多いことが確認されています。マイクロプラスチックの発生量が年々増加しているのは、私たちの生活スタイルにも原因があるのかもしれない。

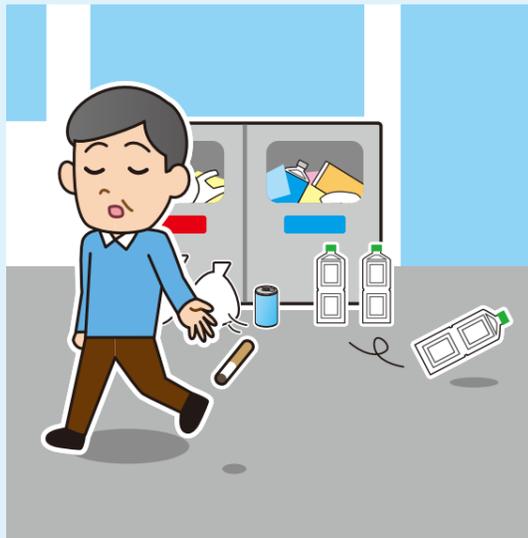
マイクロプラスチックが発生する原因は、街の中でよく見かけるレジ袋やお菓子のパッケージ、たばこのフィルターなどのポイ捨てされたごみです。

ポイ捨てだけでなく、ごみ箱が溢れていたたり、蓋がよく閉まっておらずカラスや猫が散らかしたり、風で飛ばされ地面に落ちている場合も同じです。

これらの散乱ごみは、雨に流されたり、風に飛ばされるなどして、河川や水路などへと流れこみ、やがて海へと流れ出ます。



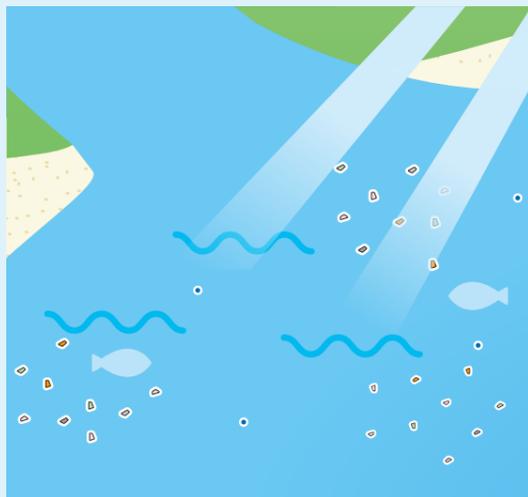
ポイ捨て・ごみ散乱



散乱したごみが雨風で河川・水路へ流れこむ



海へ流れ出たプラスチックごみは、紫外線や波の力で微細片化し5mm以下のマイクロプラスチックへ



河川・水路からやがて海へ流れ出る



バイオプラスチックを知っていますか？

従来のプラスチックよりも環境に対する負荷が小さい

プラスチックを**バイオプラスチック**といいます。

地球温暖化問題や海洋プラスチック問題など、

プラスチックに起因する様々な問題の改善策として期待されています。

バイオプラスチックには「**バイオマスプラスチック**」と「**生分解性プラスチック**」があります。

「バイオマスプラスチック」

再生可能な有機資源を原料としたプラスチック。焼却処分した場合でも大気中の二酸化炭素濃度を上昇させないなどの特徴があります。

バイオマスプラスチックは、温暖化対策や化石資源への依存度低減を主な目的として開発されたものです。

「生分解性プラスチック」

微生物の働きにより、最終的に水と二酸化炭素に分解され自然界へと循環するプラスチックで、通常のプラスチックと同じように使用できます。

しかし、プラスチック製品のうち生分解性プラスチックが使用されている割合はまだ小さく、堆肥化施設(コンポスト)や土壌中で分解するものが主流となっています。

最近では、仮に海洋に流出したとしても、海の中でも分解しやすい「海洋生分解性プラスチック」の開発が進められています。



0

2

4

6週(落葉堆肥中)

生分解性プラスチック製ボトルの土中での生分解の様子

写真提供:日本バイオプラスチック協会

世界の取組み、企業の取組み

世界の各国や日本国内でも、レジ袋の禁止やマイクロビーズ製造の禁止、プラスチック製ストローの全廃、ショッピングバッグを紙袋へ置き換えるなど様々な対策をとる国や企業が増えてきています。



世界の取組み

レジ袋の規制 世界各地域で、レジ袋を禁止したり有料化している国があります。

課税・有料化		禁止令	
アジア地域	中国、インドネシアなど5カ国	アジア地域	インド、モンゴルなど6カ国
アフリカ地域	チュニジアなど3カ国	アフリカ地域	東アフリカ、ケニアなど26カ国
オセアニア地域	フィジー	オセアニア地域	バブアニューギニア、パラオなど4カ国
中南米	コロンビア	中南米	ハイチ、パナマなど5カ国
ヨーロッパ地域	ベルギー、デンマークなど18カ国	ヨーロッパ地域	イタリア、フランス

使い捨てプラスチックの規制 世界各国では、使い捨てプラスチックの様々な規制が施行されようとしています。

フランス	2020年1月1日より使い捨てプラスチック容器(主な構成要素がプラスチック)について原則使用禁止。
イタリア	2020年1月1日よりマイクロプラスチック含有の化粧品(洗い流せるタイプ)の製造及びマーケティングを禁止する計画を通知。
イギリス	2018年4月18日にプラスチック製ストロー、マドラーや綿棒の販売禁止の意向を発表。
ニューヨーク市	使い捨てレジ袋や公園でのペットボトル販売は既に禁止。 バー、レストラン、喫茶店でプラスチック製ストローとマドラーを使用禁止にする法案を市議会が提案。
台湾	2019年より食品・飲食業界でいくつかの段階を経て、プラスチック製ストローやバッグ、使い捨て容器や器具を禁止する予定と発表。 2030年には完全に使用禁止。
サウジアラビア	2017年12月より主に容器包装に用いられる、ポリエチレン又はポリプロピレンを使用した使い捨てプラスチック製品の製造・輸入を禁止。
コスタリカ	2021年までに、使い捨てプラスチック製品(ペットボトルやレジ袋等)を再生可能で 尚且つ180日以内に水中で分解可能な製品に置き換えることを宣言。

企業の取組み

グローバル企業 各企業、独自で可能な取組みや目標値、実施年を設定しています。

アディダス	2024年までに、全製品に再生ポリエステルへの使用を目指す。
コカ・コーラ	2030年までに、製品に使用するすべてのボトルと缶の回収・リサイクルを推進するグローバル目標を設定。
マクドナルド	2025年までに、容器包装の改良とリサイクルの推進に関する目標を設定。
スターバックス	2020年までに、使い捨てプラスチック製のストローを全廃すると発表。紙製や堆肥化可能なプラスチック製のストローを導入。
ディズニー	2019年までに世界中で運営する全施設で使い捨てプラスチック製のストローやマドラーの使用禁止を発表。

国内企業 国内の大手企業でも取組みが始まっています。

すかいらーくホールディングス	2018年より段階を経て2020年までに、国内外全業態で使い捨てプラスチック製のストローの使用を原則廃止を決定。
三井住友海上火災保険	2018年9月には、グループ全体の取り組みとして社員食堂での使い捨てプラスチック製のストローと飲料カップの提供を廃止。
デニーズ	2019年2月末までにドリンクバー設置店舗全店で、使い捨てプラスチック製のストローの提供を原則中止。 子ども等ストロー使用希望客には従来通り提供。
ロイヤルホールディングス	2020年までにロイヤルグループ直営店において、使い捨てプラスチック製のストローの提供を廃止。

私たちにできること

マイクロプラスチックを含む海洋プラスチック問題は、国際的な問題として、世界中で解決へ向け様々な国際協力、取組みが行われています。

この国際的な問題に対する最も有効な解決策の中には、私たち一人ひとりが今日からできることもあります。

海洋プラスチック問題の解決に向けて個人でできること

■ポイ捨て(不法投棄)をしない

ごみのポイ捨ては、不法投棄に該当し、処罰の対象となります。外出先などでごみ箱などが無い場合は、自宅に持ち帰るなどして、適切に処分してください。



■ごみを適切に管理・処分する

ごみ箱やごみ捨て場に捨てたつもりでも、ごみ箱からあふれていたり、指定時間以外にごみ捨て場に置くなどすると、散乱する恐れがあります。また、ポケットやカバンからうっかり落としてしまう場合でも、適切に処分されないという意味では、ポイ捨てと同じことです。ごみを捨てる際、持ち運ぶ際には十分管理してください。



■ごみを出さない

私たちが、きちんとごみを捨てた後でも、最終的に処理が終わるまでの間に、どうしても処理ルートから外れてしまうごみもあります。こうしたごみを少なくするためには、ごみそのものを減らすことが重要です。そのため、マイバッグやマイボトルを持ち歩いたり、使い捨てプラスチック製品の使用を控えるなどすることで、プラスチックごみを減らすことができます(Reduce)。また、必要に応じて使用したプラスチック製品も、その役割を終えた後は、再利用(Reuse)したり、リサイクル(Recycle)するなどし、3Rにつなげましょう。



■ごみを拾う

マイクロプラスチックになると回収は困難ですが、マイクロプラスチックになる前であれば回収は可能です。公園に落ちているレジ袋一枚でも、これを拾うことで大量のマイクロプラスチックを回収したと同じ成果があげられます。

落ちているごみを見つけたら拾いましょう。街や河川敷、海岸などの清掃活動があれば参加してみましょ。



スポーツGOMI拾い大会の様子